

# 平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：農業政策課  
 担当名：企画・試験研究調整担当  
 内線：4035 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	農業技術研究センター施設整備事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農業技術研究センター施設整備事業費	
事業期間	平成25年度～平成33年度	根拠法令	なし			宣言項目	09 儲かる農業の推進		
						分野施策	040937 強みを生かした収益力ある農業の確立		
<b>1 事業の概要</b> 農業技術研究センターの研究機能の強化のため、本所の堆肥設備の改修工事、牛舎の新築（更新）工事設計、森林ハウス改修工事設計、玉井試験場北側敷地への施設整備に伴う農機具格納庫新設工事、研修調査室改修工事設計を行う。また、久喜試験場では、電話設備等の移設工事設計、敷地等の測量を行う。  (1) 施設整備事業 <div style="text-align: right;">△25,029千円</div>				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 施設整備事業 180,294千円→155,265千円 農業技術研究センターの研究機能の強化のため、本所の堆肥設備の改修工事、牛舎の新築（更新）工事設計、森林ハウス改修工事設計、玉井試験場北側敷地への施設整備に伴う農機具格納庫新設工事、研修調査室改修工事設計を行う。また、久喜試験場では、電話設備等の移設工事設計、敷地等の測量を行う。  (2) 事業計画 ア 施設整備事業 180,294千円→155,265千円  (3) 事業効果 ア 本所への集約により研究資源の集中が可能となり、研究環境の充実が図られる。玉井試験場では施設の整備等を行うことにより、研究の機能強化を図る。 イ 平成27年度に隣接地に移転・開校した農業大学校と共に農業振興の拠点となる。  (4) 補正理由 <ul style="list-style-type: none"> <li>・入札差金による委託料、工事請負費の減額</li> <li>・事務費の節減による減額</li> </ul>					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 地域活性化事業債の元利償還金の30%を後年度、基準財政需要額に算入									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×6人=57,000千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
		県 債							
決定額	△25,029	△25,000					△29	155,265	
現計額	180,294	167,000					13,294		